

歌手 長瀬有花

棟光里

デジタルアーティスト コラボレーションライブ

お問合せ

枚方市総合文化芸術センター本館

電話 | 072-845-4910

休館日 | 第4火曜日※祝日を除く、

年末年始 (12月29日・2026年1月3日)

<https://hirakata-arts.jp/>

主催 | 枚方市総合文化芸術センター指定管理者 アートシティひらかた共同事業体

共催 | 京阪ホールディングス株式会社

企画制作 | 一般社団法人アートエリアビワン、活性

リミナル・ウェーブ

2026

2/01
SUN

枚方市総合文化芸術センター
関西医大小ホール
開場 17時30分
開演 18時 (公演時間約80分)

TICKET
4,000円 (全席指定・消費税込)

発売日

会員先行 (電話・WEB) | 2025年11月08日 (土)
一般 (電話・WEB) | 2025年11月20日 (木)
一般 (窓口) | 2025年11月21日 (金)
各日 10:00 ~ より発売 ※残席がある場合のみ

購入方法

- ①WEB 予約・購入 (24 時間受付) <https://hirakata-arts.jp/ticket/>
枚方市総合文化芸術センターオンラインチケット
- ②電話予約・購入 (10:00 ~ 17:00/ 休館日を除く) 0570-008-310 (ナビダイヤル)
枚方市総合文化芸術センターチケットデスク
- ③枚方市総合文化芸術センター 本館1階 総合受付 (10:00 ~ 20:00/ 休館日を除く)
※残席がある場合のみ
- ④プレイガイド チケットぴあ / イープラス

チケット購入ページQR

■枚方市総合文化芸術センター
オンラインチケット
<https://hirakata-arts.jp/ticket/>



■チケットぴあ
<https://t.pia.jp/>
[Pコード 311-994]



■イープラス
<https://eplus.jp>



※未就学児の入場はご遠慮ください。

※やむを得ない事情により、公演内容が一部変更になる場合がございます。ご了承ください。

リミナル・ウェーブ

Liminal Wave

主催 | 枚方市総合文化芸術センター指定管理者 アートシティひらかた共同事業体
共催 | 京阪ホールディングス株式会社
企画制作 | 一般社団法人アートエリアビーン、活性

2025
2/01
6 SUN

開場 17:30
開演 18:00(公演時間約 80 分)
枚方市総合文化芸術センター
関西医大 小ホール

長瀬有花 Yuka Nagase



デジタルアーティストの棟光里による映像インスタレーションを舞台に、歌手の長瀬有花が歌うコラボレーションライブ。タイトルの「Liminal Wave」は、ジャンルや演奏形態の枠を超えて活躍する長瀬からインスピレーションを受け、棟が考案したものです。デジタルをアナログに変換する手法として映像インスタレーションを用いる棟が、自身の近年の作品コンセプトである「身体と精神のズレ」「表裏一体」というところで長瀬の楽曲に共感し、今回のライブの演出を担当。舞台美術には風で変動するビニール布を用い、映像・照明の光と音の周波を動的な立体として扱うことで、舞台上が分断されながらも混ざり合う、リミナル（曖昧な）空間へ変換させます。夢と現が溶け合うような、光の空間体験を。

活動の媒体によって形態・表現手法を使い分けるマルチアーティスト。

2024 年には US、UK など世界各国の Rolling Stone 誌が気鋭アーティストを選定するグローバル連動企画「Future of Music」日本代表の一人として選出。

自身のリリースの他、「ササクレクト」「Bearwear」「mekakushe」「DÉ DÉ MOUSE」などクリエイティブレーベルやバンドなどとのコラボレーションも精力的に実施し、ジャンルの枠を超えた評価を獲得している。

2025 年、バンド形態によるコンセプトアルバム「Mofu Mohu」をリリース。

前作から大きく変わってインディーロックに接近した音像、清水正太郎 (from kurayamisaka) による提供楽曲、自身の初作詞曲など様々な切り口からメディアでも話題に。収録楽曲「hikari」はテレビ朝日「music する TV」6 月度 ED テーマ、「ワンダフル・VHS」はテレビ朝日「永野&くるまのひっかかりニューチェ」6 月度エンディングテーマとなる。

同時に長瀬有花 LIVE TOUR 2025" もふもふツアー" を開催。

東京・名古屋・福岡・仙台と全国 4 箇所のライブハウスを巡り各所大盛況にて終える。

作品とライブの両輪で存在感を磨き上げながら、長瀬有花はさらなる広がりを見せていくだろう。

棟光里 Hikari Mune



1998 年生まれ。京都市立芸術大学構想設計専攻修士課程卒業。

現在は SIGNIFinc. にて CG デザイナーとして所属しながら、主に東京・京都の 2 拠点で作品展示などの作家活動を行っている。

大学院では主にプロジェクションマッピングを使用したメディアアートを融合させたパフォーマンスの多様な表現の探求と、インスタレーション作品への応用を研究。

作品を制作する際、デジタルアート作品をコピー可能な数値から唯一無二のアナログ作品へ転換させる実験を行なっている。

メディアアートをを用いたライブパフォーマンスの表現の可能性を追求することを目的とし、制作を展開している。

映像は音から動きや色、形を想起し、音を抽象的に視覚化するジェネラティブな表現を得意とする。また自身の趣味のダンスの影響から、映像に振りをつけるような感覚で制作を行う。

Flyer Design | SNJO

TICKET 4,000円 (全席指定・消費税込)

チケットに関するお問い合わせ:枚方市総合文化芸術センターチケットオフィス
電話:0570-008-310(10:00~17:00/休館日を除く)

発売日
会員先行(電話・WEB) | 2025 年 11 月 08 日(土)
一般(電話・WEB) | 2025 年 11 月 20 日(木)
一般(窓口) | 2025 年 11 月 21 日(金)※残席がある場合のみ
各日 10:00 ~より発売

購入方法
①WEB 予約・購入(24 時間受付) <https://hirakata-arts.jp/ticket/>
枚方市総合文化芸術センターオンラインチケット
②電話予約・購入(10:00 ~ 17:00/休館日を除く) 0570-008-310 (ナビダイヤル)
枚方市総合文化芸術センターチケットデスク
③枚方市総合文化芸術センター 本館 1 階 総合受付(10:00 ~ 20:00/ 休館日を除く)
④プレイガイド チケットぴあ / イープラス ※残席がある場合のみ

チケット
枚方市総合文化芸術センター
オンラインチケット
<https://hirakata-arts.jp/ticket/>



チケット
イープラス
<https://eplus.jp>



アクセス



お問合せ

枚方市総合文化芸術センター本館
電話:072-845-4910
<https://hirakata-arts.jp/>

会場
枚方市総合文化芸術センター[本館]
〒573-1191
大阪府枚方市新町2丁目1番60号

休館日
第4火曜日
※祝日を除く、年末年始
(12月29日~2026年1月3日)

■京阪電車「枚方市」駅から徒歩約5分
■駐車場(有料)の数に限りがあります。
公共交通機関をご利用ください。

■先行予約会員組織「CLUB H-Arts」(クラブハーツ)
入会費・年会費無料
詳細はホームページをご覧ください。

